

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○9月28日～

米国の株価が軟調な動きのためリスクオン相場にはなっていませんが下値が固まってくれば株価の反発の可能性があります。

為替相場では、ドル高の流れとなっています。

このためクロス円は大きめの調整が入る可能性もあるため動きに注意したいです。

<ドル/円>

ドル/円は105円台まで戻してきました。

105.8円を超えると再度107円を目指す動きに期待したいです。

下値は104.8円を割り込むと下落リスクが出てきそうです。

<気になるクロス円>

クロス円はまだ底打ちが見えないため安値更新の動きには警戒したいです。

週足で下落トレンドに転じそうなペアも多いためドル/円が上昇しても注意がいらいます。

株価との連動がドル/円より顕著なため株価の下落にも気をつけておきたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では9月東京都区部消費者物価指数、7-9月期日銀短観・四半期大企業製造業業況判断、8月鉱工業生産などがあります。

米国では7月ケース・シラー米住宅価格指数、9月消費者信頼感指数、9月ADP雇用統計、4-6月期GDP（確定値）、9月シカゴ購買部協会景気指数、8月個人消費支出、前週分失業保険継続受給者数、9月ISM製造業景況指数、9月雇用統計、9月ミシガン大学消費者態度指数、8月製造業新規受注などが発表されます。

欧州ではドイツとユーロ圏で9月消費者物価指数、9月製造業・サービス業PMI（改定値）、ユーロ圏でラガルド・ECB総裁発言、ドイツで8月小売売上高などがあります。

ほかには、英国で4-6月期GDP（改定値）、カナダで7月GDPの発表などがあります。